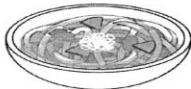


12月1日 (火)

うどん

うどんは、奈良時代に中国から伝わったお菓子「こんとん」が始まりだと言われています。「こんとん」は、小麦粉の皮にあんを包んで作った団子のようなものです。やがて、「こんとん」を温かい汁に入れて食べるようになり、「温麪」と呼ばされました。



その後、「温麪」が「温麺」になって、室町時代に「うどん」と呼ばれるようになりました。

きょうのこんだて

こくとうパン
ぎゅうにゅう
カレーうどん
はくさいのおひたし
りんご

き	おもにエネルギーのもとになる こくとうパン、あぶらうどん、さとう
あか	おもにからだをつくる ぎゅうにゅう ぎゅうにく、うすあげ だしこんぶ、けずりぶし
みどり	おもにからだのちょうしをととのえる はくさい、たまねぎ にんじん、あおねぎ りんご

クイズ1 月見うどんにからだに入っている食べ物は、なんでしょう。

① たまご ② うすあげ ③ もち

一口メモ

○今週は、「歯と口の健康強調週間」です。給食時間に、かむかむメニューを担任の先生の指示に従って、一口30回よくかんで食べましょう。今日のかむかむメニューは「りんご」です。食後は、「歯みがきサンバ」に合わせて、ていねいに歯みがきをしましょう。

○今日のりんごは、青森県産の「ふじ」です。

「ふじ」は、青森県藤崎市で生まれた品種です。

日本を代表する山の「富士山」と青森県藤崎市から

一字ずつとて「ふじ」と名づけられました。

歯ごたえがよく、果汁も多くあまみが強い品種です。

一口30回しっかりとかんで食べましょう。

○今日は「カレーうどん」です。

うどんは、約1300年前の奈良時代に中国から伝わったおかし

の「こんとん」が始まりとされています。「こんとん」→「おんとん」

→「うんとん」→「うどん」と呼ばれるようになりました。

約600年ほど前の室町時代からうどんと呼ばれるようになりました。

した。給食のカレーうどんは、だしこんぶ、けずりぶしでだしを

とっています。

今週は、「歯と口の健康強調週間」です。



はくさい	長野県	たまねぎ	北海道	うすあげ(冷)	アメリカ
にんじん	長崎県	青ねぎ	徳島県	りんご	青森県

ごみの分別口普通ごみ…牛乳ストロー、袋

クイズの答え：①